



2008年3月号外  
民主党プレス民主編集部  
東京都千代田区永田町1-11-1  
電話 03-3595-9988(代表)

【連絡先】

【民主党茨城県参議院選挙区第3総支部】

〒310-0852

茨城県水戸市笠原町600-41 2F

電話 / 029 - 297 - 8222 FAX / 029 - 297 - 8221

E-mail info@y-fujita.com http://www.y-fujita.com

号外



参議院議員

参議院外交防衛委員会理事 民主党ネクスト防衛副大臣

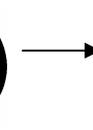
ゆき ひさ

ふじた幸久

特集号

泣く政治から

笑う政治へ



## 参議院外交防衛委員会で論戦・EU議会で講演



1月10日の参議院外交防衛委員会で、福田総理などに対し、藤田議員は「9・11同時多発テロの検証」について質問をしました(写真:左)。これに対し、今なお国内外から大きな反響が寄せられています。この質問の意図と背景について藤田議員はこのように説明しております。

「私は2002年9月11日に東京の芸術劇場で開催された「9・11犠牲者追悼チャリティー・コンサート」のお手伝いをさせて頂きました。東京のNPOの主催で、「9・11テロの結果起こったアフガニスタン戦争で犠牲を受けたアフガニスタンの子供のために小学校を建設しよう」という趣旨でした。市民の目には、アフガニスタンの子供が9・11の最大の犠牲者だと認識できる素晴らしい感性があるのだと知ってとても感激しました。今、ブッシュ大統領の唱える「テロとの戦い」と、その戦いによってますますテロが拡大し、市民の被害が増え続けるアフガニスタンの現状を見るにつけ、このコンサートのことを思い出し、質問をした次第です。

また、日本政府は、日本人24名が9・11同時多発テロで犠牲になり、従って、「テロとの戦いは他人事ではない」といった答弁を繰り返してきましたが、その確認もきちんとおこなっていないことが今回の質疑で明らかになりました。例えば、「飛行機に搭乗していた2名の死亡確認ができる資料はなく、具体的な確認はとれない。一般論だが、DNA鑑定と理解できる」という答弁でした。

今、余りに多くの世界中の指導者や専門分野の知識人、アメリカ政府、議会、軍の関係者などが、9・11の再検証を求めている中で、日本も無知ではいられないと思い、いくつかの具体的な物証や証言のある材料を選んで質問しました。」

その後、この質疑はインターネットを通じて全世界に広まり、藤田議員は、2月25日から3月2日まで、EU議会でのパネルディスカッションやNGO団体の会議での講演のため、ベルギー・イギリス・オランダを訪問しました。

2月26日、ブリュッセルの欧州議会の会議場で、映画「ZERO」の試写会と『独立調査を求めるヨーロッパ』というパネルディスカッションが開催され、藤田議員はパネリストとして出席しました(写真:右)。

映画『ZERO 9/11の調査』:客観的な証拠もないまま、自国イタリアがアフガニスタンとイラクでの戦争に巻き込まれたことを憂えたジュリエット・キエザEU議会議員が、9・11の真実を追求する仲間と共に制作した映画。世界貿易センタービルやペンタゴンの損傷などの生の映像や写真などと、救助に当たった消防士、各方面の専門家、犠牲者の父親などの証言や告発などで構成される。多くの関係者がボランティアで8ヶ月をかけて制作した。ノーベル文学賞受賞者であるダリオ・フォー氏も進行役の一人として出演し、昨年のローマ国際映画祭でも高い評価を得た。

試写会に引き続き、『独立調査を求めるヨーロッパ』というテーマでパネルディスカッションが開催され、ジュリエット・キエザ議員、藤田議員、クラウディオ・フラカッシ(ジャーナリスト。雑誌編集者、イタリア)、デヴィッド・グリフィン(クレアモント神学院名誉教授。「9・11事件は謀略か」「9・11の矛盾」などの著者、米国)、モニ・オヴァディア(俳優・歌手)、そしてフランコ・フラカッシ、フランセスコ・トレントの二人の映画監督がパネリストとして出席しました。会場には、EU議会議員やスタッフ、マスコミ関係者、NGO関係者など150人ほどが出席し、深夜まで熱心な質疑が続きました。

# 参議院外交防衛委員会で守屋前防衛事務次官を証人喚問

開会されている臨時国会で藤田議員は、今国会での最大のテーマとなっている「新テロ対策特別措置法」をめぐる与野党攻防の舞台となる外交防衛委員会の所属となり、議事運営を取り仕切る理事の一人となりました。既に藤田議員は先日来、国連関係者やアメリカ政府関係者からの情報収集活動などを行っております。

11月15日には、守屋前防衛事務次官の証人喚問と、山田洋行米津社長の参考人質疑を行いました。そして守屋前事務次官から、山田洋行宮崎元専務との宴席に同席した政治家として、久間章生元防衛大臣と、額賀福志郎財務大臣の名前が明らかにされました。

## 藤田幸久活動 PHOTONEWS



↑証人喚問(11月15日)



↑対人地雷禁止10周年記念イベント  
小坂憲次・浜四津敏子議員と



↑茨城県戦没者追悼式  
で追悼の辞を述べる



↑時代劇『高杉晋作』で、5人の国会議員と熱演(坂本龍馬役)



↑国道水府里美拡幅工事  
完成でテーパーカット

### 事務所スタッフの不祥事の御詫び

すでに報道などで皆さまご存じの通りかとは思いますが、この度の元秘書の不祥事については、多くの皆様方に御迷惑と御心配をおかけいたしました。誠に申し訳ありませんでした。私も、ネクスト防衛副大臣、茨城県連副代表などの党の役職を全て辞職し、一議員として政治活動に取り組んでいく事といたしました。今後とも、皆様方のご期待に応えられるよう全力で取り組んでまいります。引き続きのご支援とご協力をお願いいたします。

#### 藤田幸久茨城事務所

〒310-0852 茨城県水戸市笠原町600-41-2階  
TEL029-297-8222 FAX029-297-8221

#### 東京事務所

〒100-8962 東京都千代田区永田町 2-1-1  
参議院議員会館205号室  
TEL03-3508-8205 FAX03-5512-2205

### ふじた幸久議員プロフィール

1950年 日立市生まれ。  
日立市二葉幼稚園・会瀬小・茨城大学附属中・水戸一高・慶応大学卒。  
難民を助ける会と国際MRAで43ヶ国を訪問。世界各地でボランティア活動。  
1996年～衆議院議員当選2回(東京比例区・東京12区)。民主党国際局長などを務める。対人地雷禁止条約、不登校生への通学定期支給、天下り追及などに取り組む。  
イラク日本人人質事件やスマトラ沖津波では、現地に飛び支援活動に取り組む。  
2007年 参議院議員初当選(茨城選挙区)

「国政報告」「国会見学」のご用命は事務所までお気軽にどうぞ。